

背景

本県では、生産年齢人口の減少や若者の県外流出などにより、県内企業においてはあらゆる分野で人手不足が深刻化している。一方で、県内には魅力ある企業が数多く存在しているものの、若い世代を始め県民に十分に知られていない現状があり、若者が県内企業の魅力を知らないまま進学・就職期に県外に流出している可能性がある。

目的

- ①県内企業の魅力や福島で働く魅力を広く発信し、県内企業の認知度を高め、地元就業を促進する。
- ②小中学生、高校生を中心に対象に様々な職業を体験する機会を提供し、長期的な視点での産業人材確保につなげる。
- ③県内高校生・大学生の県内定着、首都圏等の大学生等の県内への還流・定着を促進する。

凡例

- オレンジ色：ふくしま企業情報発信事業
- 緑色：未来の産業人材確保のための体験プログラム事業
- 青色：ものづくり産業人材確保事業
- 赤色：若者還流・県内定着促進事業
- 紫色：『感動！ふくしま』プロジェクトとは別予算で実施する主な人材確保事業

「感動！ふくしま」プロジェクト

①認知度向上

②体験・気づきの場の提供

③県内定着・県外からの還流促進

小中学生

高校生

保護者

大学生等

○小中学生向け工場見学

○Out of KidZania開催

○企業紹介冊子の作成

○建設現場見学会（福島県建設業振興事業）

○普通科等高校生向け工場見学

○ものづくり企業・技術映像制作、技術体験

○福祉・介護人材確保に向けた出前講座、職業体験会（福祉・介護人材プロジェクト（人材確保事業））

○社会人講話（ふるさと福島若者人材確保事業等）

- ・就職を希望する方々や進学を機に県外に出て行ってしまおう方々など、学生の状況に応じ県内企業の担当者等が企業の魅力等を説明
- ・実施に当たっては教育庁とも連携

○保護者と参加する企業説明会

- ・高校生とその保護者に県内企業を知ってもらうための企業説明会を開催

○保護者向けセミナー（新）

- ・高校生以下の子供がいる保護者を対象に、地元で働く魅力等に関するセミナーを開催

○建設現場見学会【再掲】

○Out of KidZania開催【再掲】



会津地域で開催したOut of KidZaniaの様子

○情報発信強化

- ・各種広報媒体（Web、SNS、テレビCM等）を活用してプロジェクトの周知、県内企業の魅力の戦略的な発信

家庭内での意識醸成により
将来の産業人材確保につなげる。



プロジェクトのキックオフミーティング

○大学生と社会人との交流会（一新）

- ・業種、働きやすさなどテーマ別に開催

○企業説明会や面接会等の実施

- （ふるさと福島若者人材確保事業）

○県内企業体験ツアー

- ・上場企業や大卒者採用予定企業を中心に訪問

○就活サイトとタイアップした求人情報発信（一新）

○採用力アップセミナー

- ・大卒者採用等の採用を希望する企業向けに採用力向上に関するセミナー実施

○理系人材の確保（新）

- ・製造業の採用力向上に向けた伴走支援や企業見学会を実施

○奨学金の返還支援（将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援事業）

- ふくしまならではの相談体制の構築（福島県農業経営・就農支援センター運営事業）
- ・就農から定着及び経営発展まで市町村等関係機関と連携しながら、伴走支援を強化

ターゲット